

ルネサンス

〒207-0033
東大和市芋窪5-1106-5
TEL 042-567-4332
FAX 042-566-3488

発行者
関野 たかなり

E-mail sekino_takanari@hotmail.com

URL 工事中

中世の間に忘れられていたギリシャ・ローマの古典文化の復興を目指し、さらに人間の個性を重んじ、個々の能力を最大限に生かすよう努力する姿勢の事（イミダスより）。
今流に置き換えると、「今日、忘れられている古き良い習慣や道徳を取り戻し、今後の教育の中で個性や知性を最大限に引き出す教育や、問題解決に向けて努力する姿勢」です。

地域の伝統文化の発展が必要・・・

伝統と文化は、そこに住んで来た人々の生活から生まれた素晴らしい知恵と風土に適した中から出来上がったものであり、その地域によって発展が異なる。そこで東大和市のここ30年来の事を調べ考えて見ると、まずコミュニティ社会のネットワークを創ることが必要だと考えます。

コミュニティ社会とは・・・

東大和市の各地域（芋窪・蔵敷・奈良橋・南街・中央・上北台・桜ヶ丘・立野・湖畔・高木・狭山・向原・清原・清水・新堀・仲原）を、いくつかの地域に分けて構成しその地域毎に、自分の住んでいる地域社会や地域環境の方針などを住民同士で考え話し合う事。そこで行政が補助すべき事としては、（情報）ネットワークの確立などが必要であると考えます。

（情報）ネットワークの確立！

市民の多彩な活動を支援し地域情報・文化・学習・スポーツ・福祉意識の高揚・環境意識の啓発などや従来から少なからず市民の考えであったイベントなどをまとめ、市民祭りの開催・狭山丘陵の自然などを活用し特色のあるイベントの情報発信網を構築していくべきと思います。

以上の考えを総合して地域の伝統文化とは、ふるさとの町づくりの源であり、それが持続していく事により文化となる。その資金や情報ネットワークの補助が今の東大和市行政には早急に求められていると考えます。

地域の伝統文化の発展のための「マニフェスト」

地域毎での話し合い(6ヶ月～1年)

行政との(情報)ネットワーク補助などの話し合い
(2回～5回「納得いくまで」)

予算選定・議会決議

情報ネットワークの構築(6ヶ月～1年)

早くも1年半、遅くても3年半で構築できる。(地域差による) マニフェストとは・・・裏面「図1」参照

スポーツ振興都市への環境創りの推進について・・・

スポーツレクリエーション活動は、市民が健康で豊かな生活を送るうえで大切な事です。近年の余暇活用は、健康目的など、競技型スポーツから健康体力づくりを目的にその内容が気軽に楽しめる方向に変わりつつあります。そのためにも市民の誰もが身近なところで自由に楽しめる場所が必要です。

市民体育館・公民館・市民プール・ゲートボール場・野球グラウンド・公園など東大和市の施設の利用の拡大や学校施設の開放、民間スポーツ施設の供用を見直すと共に、（情報）ネットワークの確立が必要と考えます。

地域住民からの相談体制の充実

行政サービスの一環として、市民がいつでも安全に、スポーツレクリエーションが気軽に出来るため指導者（インストラクター）との連携体制や相談窓口と安全性の確保

市内組織団体の育成

